

- (3) ライフサイクルコストの低減 (施策の品質の向上)
施設の省資源・省エネルギー化 (運用、維持管理費の低減) (施策番号)

LED (発光ダイオード) 式情報板の採用

阪神高速道路公団 情報板改良工事

【施策の概要】

阪神高速道路では、渋滞対策と利用者サービスを目的に道路情報板を設置して、交通情報の提供を実施しています。情報板の大多数は電球式であり、順次、LED式への更新を進めているところです。

LED式情報板は電球式に比べて発光体の寿命が長いので、維持管理頻度の低減を含むライフサイクルコストの低減を図ることができます。

また、高解像度標示が可能であるので、提供する情報の充実を図ることができ、渋滞対策や利用者サービスの向上にも貢献します。

【施策のポイント】

- ・ LEDの採用により点検頻度の低減が可能となり、維持管理費を18.6%縮減しました。
- ・ 情報板の長寿命化により、当面の維持管理を含めたライフサイクルコストの低減が図られました。
- ・ 高解像度標示が可能となり、より充実した情報の提供が可能となりました。

【施策の実施状況・イメージ図】



電球式情報板 (更新前)



LED式情報板 (更新後)